

令和5年度 第1回

八千代市立郷土博物館協議会

期日：令和6年1月23日（火） 午前10時00分～11時30分

会場：八千代市立郷土博物館 学習室

会 議 次 第

開会

1 教育長あいさつ

2 委員長あいさつ

3 議題

(1) 令和4年度 八千代市立郷土博物館事業報告 資料1

(2) 令和5年度 八千代市立郷土博物館事業報告（中間） 資料2

(3) 令和6年度 八千代市立郷土博物館事業計画（案）（骨子） 資料3

4 視察

令和5年度 特別展「くらしのうつりかわり展 ～資料から知る阿蘇・米本地域～」

閉会

令和 4 年度 八千代市立郷土博物館事業報告

1 博物館事業の概要

令和 3 年度事業に引続き、「資料の収集・保管・保存」,「市内民俗行事・資料に係る調査・研究」を基礎として,『新川流域の自然と人々との関わりの変遷』をテーマとした常設展示」を行うとともに,ウィズコロナとして様々な対策をとりつつ,市民の方々への郷土理解を図るため,展示事業として企画展示(1回),特別展示を開催し,併せて「講演会」,「講座」,「体験教室」等の各種事業を開催しました。

2 資料

① 収集資料

博物館の基本的業務である,市域を中心とした自然標本・考古遺物・古文書・絵図・民俗資料等の資料類を収集・保管・管理し,後世への継承を図りました。

年度末時点の収集数

民俗 6,653 写真 1,260 考古 694 歴史 117 地図 519 自然 2,968
拓本 74 映像 8 古文書 34,635 その他 4

② 資料の修補

虫損や汚れ等により遺存状態が良好ではない資料の修補を行いました。

年度末時点現在の実施回数 22回

③ 図書資料

寄贈された図書類を,調査・研究や企画展等への活用や市民の学習活動等のために公開しました。年度末現在 397冊(収集数 17,819冊)

3 調査・研究

八千代市内に継承されている民俗行事について,聞き取り・写真撮影などによる調査を継続して行いました。実施回数 12回

4 展示

① 常設展示

新川流域を中心とした八千代の自然・歴史・文化・産業の理解を図るとともに,可能な限りの展示改善を図りました。

② 企画展示

a) 第 1 回企画展

「富士をのぞむ ～八千代に残る富士山信仰～」

期間; 4月 23 日(土)～6月 12 日(日)

会期中利用者数 1,943名(開館日数 44日)

③特別展

a) 「八千代市の動物 一人との関わりー」

期間；7月23日（土）～9月25日（日）

会期中利用者数 2,337名（開館日数 56日）

b) 「くらしのうつりかわり展 ～昔の道具とくらし～」

期間；11月19日（土）～令和5年2月19日（日）

会期中利用者数 3,490名（開館日数 72日）

④ロビー展示

a) 季節展示

市内に伝わる年中行事を開催時期に紹介

b) あの町この町コーナー

八千代市内各地域の、過去と現在の町並みの変遷を紹介

c) ミニ展示

タイムリーなテーマを、写真や資料で展示

「八千代の自然・文化財11選」

⑤同好会連携展示

a) 竹細作品展

期間；令和5年3月7日（火）～19日（日）

会期中利用者数 339名

b) 篆刻作品展

期間；令和5年3月15日（水）～23日（木）

会期中利用者数 135名

c) 土器づくり作品展

期間；10月23日（日）～11月12日（土）

5 学校連携

①小中学校対応

館内見学 7件 501名

出前授業 50件 3,880名

6 市民学習の支援

①企画展等関連事業

企画展趣旨や内容の理解を深めるため、講演会や展示解説会を開催しました。

a) 企画展関連

第1回企画展 展示解説会 2回 22名

ロビーイベント 53名

文化財散歩 19名

講演会（第1回やち博講座） 36名

②やちよの民俗行事（ワラヘビづくり）

期日 11月23日（水） 参加者数 32名

③古文書講座

八千代市内に伝わる古文書にふれることを通して、八千代の歴史に親しむ機会を設ける目的で、館職員を講師とする講座を開講しています。4年度も引き続き入門編・初級編・中級編の3段階の講座を行いました。

入門編（全3回）；6月26日（日）・7月18日（月・祝）・8月7日（日） 参加者計 100名

初級編（全4回）；9月18日（日）・10月16日（日）・11月20日（日）・12月25日（日）
参加者計 133名

中級編（全3回）；令和5年1月15日（日）・2月19日（日）・3月19日（日）
参加者計 128名

④やち博講座

館職員を中心とした講師により、郷土の歴史や文化について様々な角度からふれることで、八千代市に対する理解を深めていただくことを趣旨に開講しました。

6月5日（日）・8月28日（日）・11月27日（日）・令和5年2月26日（日）

4回合計 136名

⑤博物館上映会

「おしどり家計簿」などの映画により、昭和40年代前後の八千代の様子を紹介しました。

期日 令和5年1月22日（日） 参加者数 12名

⑥観察会

a) 自然観察会

期日 10月30日（日） 参加者数 16名

b) 文化財散歩

第1回 5月22日（日） 参加者数 19名

第2回 令和5年1月28日（土） 参加者数 27名

⑦体験講座

a) 篆刻講座

6月11日（土）・12日（日） 参加者数 30名

b) 植物標本づくり講座

7月16日（土）・8月21日（日） 参加者数 53名（2日）

c) 竹細工講座

12月4日（日） 参加者数 20名

d) 和本づくり

令和5年1月8日（日） 参加者数 23名

⑧子ども講座

a) 昔遊び体験

ゴールデンウィーク期間に、竹馬・竹とんぼ・けん玉等の昔遊び体験を開催しました。

4月29日（金・祝）～5月5日（木・祝） 参加者数 165名

b) 博物館シアター

夏休み期間中に、日本の昔話や紙芝居を上演しました。7月31日（日） 参加者数40名

c) 子ども体験教室

「勾玉づくり」「竹細工づくり」「土器づくり」「昔の道具体験」を開催しました。

5月5日（木・祝）・8月6日（日）・10月23日（日）・11月13日（日）・令和5年2月12日（日）
参加者数 143名

d) 竹と遊ぼう

竹とんぼなどの竹製のおもちゃを、竹細工同好会の指導で作りました。

令和5年3月11日(土) 参加者数 24名

⑨地域における子どもたちの学習支援

八千代市内の学童保育所などとの連携 10件 367名

⑩同好会の育成

竹細工同好会、篆刻同好会(八篆会)、古文書同好会、土器づくり同好会等の活動支援を行いました。

⑪講師派遣

公民館事業、市民団体の事業等への講師派遣等の支援を行いました。

17件 408名

⑫学習室等の施設利用

学習室= 開館日数: 305日 利用日数: 182日(59.67%) 利用者: 3,799名

図書資料室= 46名

7 地域協働

①大学との連携

東京成徳大学日本伝統文化学科、八千代市内に開校している秀明大学等との連携

a) 伝統装束体験 令和5年2月4日(土)

②市民団体等との連携

a) 「多文化交流 in 八千代2022」の開催 12月11日(日)

③関係機関との連携

公民館との連携事業=7回

8 広報

講座や企画展等をホームページ、広報やちよ、まなびネットやちよ等で情報発信を行いました。

9 決算額

歳入	内容	予算額 (円)	決算額 (円)	備考
行政財産使用料	職員駐車場代 5名分×12カ月	117,000	117,840	
新型コロナウイルス感染対策対応地方創成臨時交付金	郷土博内トイレ洗面台の自動水栓化・洋式便器化工事代	1,440,000	1,440,000	
法令外負担金	自動販売機の電気代	25,000	0	自動販売設置業者と契約できず
物品設備利用収入	利用者の複写機(コピー機)利用代金	55,000	35,250	
有価物売払収入	図録等の販売代金	80,000	55,800	
合計		1,717,000	1,648,890	

○郷土博物館運営事業

歳出	内容	予算額 (円)	決算額 (円)	備考
報酬	協議会委員報酬	22,000	21,500	
報償費	外部講師謝金	40,000	40,000	
旅費	企画展用 他市町村資料の運搬	13,000	8,400	
需用費	企画展パネル代等の消耗品や企画展ポスターの印刷製本費	222,000	221,876	
役務費	電話料金等の通信運搬費や公用車の保険料	361,000	298,751	
使用料及び賃借料	コピー機のリース代や収蔵品管理システムのリース代等	1,672,000	1,659,390	
負担金補助金及び交付金	県博協会費負担金	10,000	10,000	
合計		2,340,000	2,259,917	

○郷土博物館維持管理事業

歳出	内容	予算額 (円)	決算額 (円)	備考
需用費	トイレトーパー等の施設維持の消耗品や光熱水費、トップライト（排煙窓）修繕の修繕料等	10, 247, 000	8, 564, 577	
役務費	郷土博物館の共済再分担金等の保険料や廃棄物手数料	68, 000	66, 204	
委託料	電気工作物や空調機、環境調査、機械警備委託、ハロゲン化物消火設備容器交換業務委託等	16, 794, 000	16, 561, 534	
使用料及び賃借料	AED 賃借料や消火器賃借料	77, 000	76, 230	
工事請負費	郷土博物館手洗自動水栓化・洋式便器化工事や学習室等空調機更新工事、外灯撤去工事等	13, 241, 000	13, 237, 919	
合計		40, 427, 000	38, 506, 464	

令和5年度 八千代市立郷土博物館事業報告（中間）

1 博物館事業の概要

令和4年度事業と同様、「資料の収集・保管・保存」、「市内民俗行事・資料に係る調査・研究」を基礎として、『新川流域の自然と人々との関わりの変遷』をテーマとした常設展示を行うとともに、新型コロナウイルス感染症への万全な対策を考慮しつつ、市民の方々への郷土理解を図るため、展示事業として企画展示、特別展示を開催し、併せて「講演会」、「講座」、「体験教室」等の各種事業を開催しています。

2 資料

①収蔵資料

博物館の基本的業務である、市域を中心とした自然標本・考古遺物・古文書・絵図・民俗資料等の資料類を収集・保管・管理し、後世への継承を図ります。

12月末日現在の収蔵数

民俗6,683 写真1,261 考古740 歴史117 地図519 自然2,968
拓本74 映像8 古文書34,635 その他4

②資料の修補

当館には約3万5千点の古文書等が保管されているが、虫損や汚れ等により遺存状態が良好ではない資料の修補を行います。

12月末日現在の実施回数 24回(文化財班との共同作業含む)

③図書資料

寄贈された図書類を、調査・研究や企画展等への活用や市民の学習活動等のために公開しています。

12月末日現在 255冊(収蔵数 18,074冊)

3 調査・研究

八千代市内に継承されている民俗行事について、聞き取り・写真撮影などによる調査を継続している。

実施回数 8回

4 展示

①常設展示

新川流域を中心とした八千代の自然・歴史・文化・産業の理解を図るとともに、可能な限りの展示改善を図っています。

②企画展示

企画展

「発掘やちよ新情報～古代集落と中世城館～」

期間：7月15日(土)～9月18日(月・祝)

会期中利用者数 2,436名(開館日数 57日)

③特別展示

a) (公財)千葉県教育振興財団法人

「令和5年度出土遺物公開事業 流山新市街地地区の遺跡展大地より出でし先人の足跡」

期間；10月14日(土)～12月3日(日)

会期中利用者数 2,667名(開館日数 44日)

b) 「くらしのうつりかわり展 ～資料から知る 阿蘇・米本地区～」

期間；1月6日(土)～2月25日(日)

④ロビー展示

a) 季節展示

市内に伝わる年中行事を開催時期に紹介

b) あの町この町コーナー

八千代市内各地域の、過去と現在の町並みの変遷を紹介

c) やち博コレクション

博物館で日常的に行っている調査・研究、資料の収集・補修活動を紹介

⑤同好会連携展示

a) 竹細作品展

期間；3月5日(火)～17日(日)

b) 篆刻作品展

期間；3月13日(水)～21日(木)

c) 土器づくり作品展

期間；令和5年10月8日(日)～11月4日(土)

5 学校連携

①小中学校対応(12末日現在)

館内見学 10件 607名

出前授業 14件 1,073名

②博物館教育への協力

千葉英和高校サマースクール 7月25日から28日まで、古文書整理などの実習を行いました。

参加生徒 5名 指導教諭 1名 目録点数 59点

6 市民学習の支援

① 企画展等関連事業

企画展趣旨や内容の理解を深めるため、講演会や展示解説会を開催しました。

- a) 企画展関連
 - 企画展 講演会 (第2回やち博講座) 46名
 - 展示解説会 3回 27名
- b) 特別展関連
 - 特別展 講演会 (第2回やち博講座) 46名

②やちよの民俗行事 (ワラヘビづくり)

期日 11月23日 (木・祝) 参加者 24名

③古文書講座

八千代市内に伝わる古文書にふれることを通して、八千代の歴史に親しむ機会を設ける目的で、館職員を講師とする講座を開講する。5年度は入門編・初級編・中級編の3段階の講座を行っています。

入門編 (全3回) ; 6月25日 (日) ・ 7月2日 (日) ・ 7月9日 (日)

参加者計 118名

初級編 (全4回) ; 9月17日 (日) ・ 10月15日 (日) ・ 11月19日 (日) ・ 12月17日 (日)

参加者計 192名

中級編 (全3回) ; 1月14日 (日) ・ 2月18日 (日) ・ 3月17日 (日)

④やち博講座

館職員を中心とした講師により、郷土の歴史や文化について様々な角度からふれることで、八千代市に対する理解を深めていただくことを趣旨に開講

8月6日 (日) ・ 8月27日 (日) ・ 11月26日 (日) 3回合計 131名

2月25日 (日)

⑤博物館上映会

「おしどり家計簿」などの映画により、昭和40年代前後の八千代の様子を紹介

期日 : 1月21日 (日)

⑥観察会

好評な現地見学を開催。

a) 自然観察会

期日 1月28日 (日)

b) 文化財散歩

第1回 5月21日 (日) 参加者数 26名

第2回 3月10日 (日)

⑦体験講座

a) 篆刻講座

6月10日 (土) ・ 11日 (日) 参加者数 34名 (2日)

b) 植物標本づくり講座

7月22日 (土) ・ 8月20日 (日) 参加者数 34名 (2日)

c) 竹細工講座

12月4日 (日) 参加者数 16名

⑧子ども講座

a) 昔遊び体験

ゴールデンウィーク期間に、竹馬・竹とんぼ・けん玉等の昔遊びを体験

4月29日(金・祝)～30日(日)・3日(水)～5日(金・祝) 参加者数 146名

b) 博物館シアター

夏休み期間中に、日本の昔話や紙芝居を上演

7月30日(日) 参加者数 60名

c) 子ども体験教室

「竹細工」「土器づくり」「昔の道具体験」

8月5日(土)・10月8日(日)・11月5日(日)(第2回)・2月11日

参加者数 64名(12末日現在)

d) 竹と遊ぼう

竹とんぼなどの竹製のおもちゃを、竹細工同好会の指導でつくる。

3月9日(土)

⑨地域における子どもたちの学習支援

八千代市内の学童保育所などとの連携 13件 492名(12末日現在)

⑩同好会の育成

竹細工同好会、篆刻同好会(八篆会)、古文書同好会、土器づくり同好会等の活動支援

⑪講師派遣

公民館事業、市民団体の事業等への講師派遣等の支援

10件 155名(来館 1件 36名)(12末日現在)

⑫学習室等の施設利用(12月末日現在)

学習室= 開館日数: 230日 利用日数: 158日(68.7%) 利用者: 3, 148名

図書資料室= 45名

7 地域協働

①大学との連携

東京成徳大学日本伝統文化学科、八千代市内に開校している秀明大学等との連携

a) 伝統装束体験 2月3日(土)

②関係機関との連携

公民館との連携事業= 5回 図書館との連携事業= 2回(12月末日現在)

8 広報

講座や企画展等をホームページ、広報やちよ、まなびネットやちよ等で情報発信

令和6年度 八千代市立郷土博物館事業計画（案）（骨子）

1 博物館事業の概要

令和5年度事業と同様、「資料の収集・保管・保存」、「市内民俗行事・資料に係る調査・研究」を基礎として、『新川流域の自然と人々との関わりの変遷』をテーマとした常設展示を行うとともに、新型コロナウイルス感染症への万全な対策を考慮しつつ、戻りつつある博物館利用者や市民の方々への郷土理解を図るため、展示事業として企画展示、特別展示を開催し、併せて「講演会」、「講座」、「体験教室」等の各種事業を開催します。

2 資料

①収蔵資料

博物館の基本的業務である、市域を中心とした自然標本・考古遺物・古文書・絵図・民俗資料等の資料類を収集・保管・管理し、後世への継承を図る。

②資料の修補

当館には約3万5千点の古文書等が保管されているが、虫損や汚れ等により遺存状態が良好ではない資料の修補を行う。

③図書資料

寄贈された図書類を、調査・研究や企画展等への活用や市民の学習活動等に公開する。

3 調査・研究

八千代市内に継承されている民俗行事について、聞き取り・写真撮影などによる調査を継続する。

4 展示

①常設展示

新川流域を中心とした八千代の自然・歴史・文化・産業の理解を図るために、可能な限りの展示改善を図る。

②企画展示

企画展

「水とともに～睦村の歴史～」(仮題)

期間：7月13日(土)～11月4日(月・振)

③特別展

「くらしのうつりかわり展」

期間：令和7年1月11日(土)～2月24日(月・振)

④ロビー展示

a) 季節展示

市内に伝わる年中行事を開催時期に紹介

b) あの町この町コーナー

八千代市内各地域の、過去と現在の町並みの変遷を紹介

c) やち博コレクション

博物館で日常的に行っている調査・研究, 資料収集, 補修活動を紹介

⑤同好会連携展示

a) 竹細作品展

期間：令和7年3月4日（火）～16日（日）（予定）

b) 篆刻作品展

期間：令和7年3月12日（水）～19日（木）（予定）

c) 土器作り作品展

期間：10月6日（日）～26日（土）（予定）

5 学校連携

①小中学校対応

6 市民学習の支援

①企画展等関連事業

企画展趣旨や内容の理解を深めるため、講演会や展示解説会を開催する。

a) 企画展関連

（未定）

b) 企画展関連ロビーイベント

②やちよの民俗行事（ワラヘビづくり）

期日 11月23日（木・祝）

③古文書講座

古文書にふれることを通して、歴史に親しむ機会を設ける目的で、館職員を講師とする講座を開講する。6年度は、新規の市民参加を考え入門編のみ行うことを検討しています。

④やち博講座

館職員を中心とした講師？により、郷土の歴史や文化について様々な角度からふれることで、八千代市に対する理解を深めていただくことを趣旨に開講する。

⑤博物館上映会

「おしどり家計簿」などの映画により、昭和40年代前後の八千代の様子を紹介する。

期日：令和7年1月19日（日）

⑥観察会

好評な現地見学を開催する。（予定）

a) 自然観察会

詳細未定

- b) 文化財散歩
5月19日(日), 他詳細未定

⑦体験講座

- a) 篆刻講座
6月8日(土)・9日(日)
- b) 植物標本づくり講座
7月20日(土), 8月18日(日) 予備日7月21日(日)
- c) 竹細工講座
12月1日(日)

⑧子ども講座

- a) 昔遊び体験
ゴールデンウィーク期間に, 竹馬・竹とんぼ・けん玉等の昔遊びを体験する。
5月3日(金・祝)～5月6日(月・振)
- b) 博物館シアター
夏休み期間中に, 日本の昔話や紙芝居を上演する。
7月28日(日)
- c) 子ども体験教室
「勾玉づくり」「土器づくり体験」「昔の道具体験」等
8月3日(土)・10月6日(日)・27日(日)・2月9日(日)
- d) 竹と遊ぼう
竹とんぼなどの竹製のおもちゃを, 竹細工同好会の指導でつくる。
3月8日(土)

⑨地域における子どもたちの学習支援

八千代市内の学童保育所などとの連携

⑩同好会の育成

竹細工同好会, 篆刻同好会(八篆会), 古文書同好会, 土器づくり同好会等の活動支援を行う。

⑪講師派遣

公民館事業, 市民団体の事業等への講師派遣等の支援を行う。

⑫学習室等の施設利用

7 地域協働

①大学との連携

八千代市内に開校している秀明大学等との連携を模索する。

②関係機関との連携

8 広報

講座や企画展等をホームページ, 広報やちよ, まなびネットやちよ等で情報発信する。

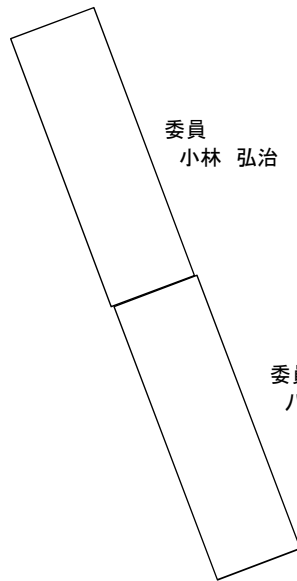
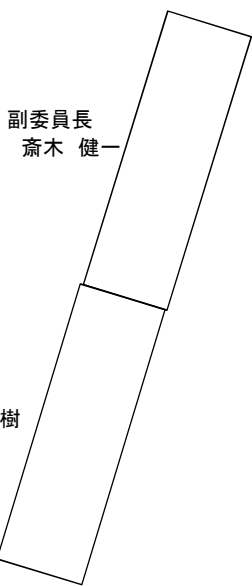
9 博物館協議会

期日；未定 会場；八千代市立郷土博物館 学習室

席次表

委員長
久留島 浩

議長席



--	--	--

文化・スポーツ
課長
米ノ井 正樹

教育次長
春田 泰宏

教育長
小林 伸夫

館長
中村 元重

副主幹
小林 伸一
司会

--	--

主査補
安藤 茂和
マイク係

資料調査研究員
野中 政博

資料調査研究員
石山 由里子

主任主事
常松 成人

		傍 聴 席		
--	--	-------	--	--

①

②

③

④

⑤

出入口